

○「働くこと」とは

現在、岩出山高校は保護者面談期間中であり、午前授業となっています。お忙しいところ、時間の都合をつけてご来校いただき、本当にありがとうございます。学年それぞれの情報交換や、進路の相談等があるかと思いますが、高校卒業後、進学を目標とする生徒も、就職が目標の生徒も、「働くこと」についてぜひ考えてほしいと思っています。

「働くこと」は大きくとらえれば、社会への所属、多くの場合は企業等の団体に所属し、その集団の目的を達成するために労働力を提供することを意味します。また、その内容に見合う対価(報酬)を受け取ることができます。生活をするためには、働くこと、つまり個人の能力も必要、継続した勤務も必要と考えます。高校での生活と結びつけると以下のように考えられます。

●**集団の中で目的を達成するために働く**

→ 授業で「課題・ねらい」を達成するために活動する

●**集団の目標達成のために個人の能力や適性が必要**

→ 学級・学年の目標達成のために生徒一人一人の成長や変化、自己調整力が必要

●**労働力の対価としての報酬が受け取れる**

→ 客観的な学習評価や活動の評価、向上するためのフィードバックがある

●**個人の能力も重要だが、継続した勤務も必要**

→ 行事や考査だけでなく、日々の授業や学級、部活動の時間にこそ成長のチャンスが！

上記のように高校での生活の多くは、「社会貢献するための自分づくり」の時間とも考えられます。ルール・マナーを守り生活することも、学習することも、校内・校外での自主的な活動もすべては社会人準備期間トレーニングだと考えられます。生徒もそう考えなければなりません。そう思わせるよう、今後も生徒に関わっていきます。ぜひご家庭でも、「社会人にとって働くこと」について話題にしていいただければ幸いです。

○「学ぶこと／習うこと」

●**「学ぶ」**＝「その場の経験や、体験、振り返りによる行動や考え方の変化があること」≡成長・習熟

●**「習う」**＝「取り組み方について手順や考え方の手ほどきを受けること」

「勉強したことを何に活用するか」は、それぞれの日常生活における行動選択次第かと思いますが、「習ったこと」は事実として、また、体験として残ります。さらに、「習った際の取り組む姿勢」はすべてにおいて有益な経験となります。「新しいことを習う」「自分で何かについて学びを深める」ことは一生続きます。がんばれ岩高生。

<岩高生 習ったことの活用を 自分の成長 ヒントはずでに>

○長期休業中の学習について

7月25日(木)から8月22日(木)まで夏季休業、23日(金)から登校となります。国語・数学・英語の ONEWEEK TRIAL、作文コンクール「夏の陣」が全学年共通の課題となります。授業はありませんが、**普段できない家庭の手伝いや、ボランティア体験、部活動等**に取り組み、**意義のある、思い出に残る休業期間**にしていいただければ幸いです。

3年生の生徒は進路活動がピークかと思います。**新鮮な気持ちでチャレンジできるように支援していきます！**

●**次回(8月下旬作成)のトピック：「高校でしかできないこと」**